

行事	月日	場所	時間	内容等
すくすくクラブ (育児相談)	12日(水)	中央ふれあい館	13:30~15:00	保健師などによる身体測定、栄養相談、子育て相談、産後相談など。友達づくりに気軽にご利用ください(予約不要)。 ※12月18日(火)、12月25日(火)は栄養士による離乳食や幼児食などの栄養相談ができます。 ☎2ヵ月ごろ～未就学の乳幼児持参物:母子健康手帳
	18日(火)	町民会館	10:00~11:30	
	25日(火)	西部地域健康センター		
	1月9日(水)	中央ふれあい館	13:30~15:00	
健康相談	13日(木)	町民体育館	13:30~15:00	生活習慣病予防・妊婦などの相談に保健師・栄養士が個別に応じます。血圧測定・検尿を行います。健康手帳・健診の結果をお持ちの方はご持参ください(予約不要)。
	19日(水)	西部地域健康センター		
	1月9日(水)	町民体育館		
スマイルキッズ	21日(金)	中央地域健康センター	13:30~16:00	<クリスマス会>サンタもやってきました。詳しい内容はお問合せください。※要予約。12月18日(火)までに健康課へご連絡ください。
健康教室	20日(木)	西部地域健康センター	10:00~11:30	<冬の健康講座>「血管の若返りのワザ!」～食事編～ ※要予約。12月18日(火)までに健康課へご連絡ください。
マスカットキッズ (多胎児教室)	27日(木)	中央地域健康センター	10:30~14:00	ふたごちゃんと家族の交流を目的とした会です。冬休み親子ツッキングを予定しています。

当番医

12月 2日 はまもと皮ふ科 ☎ 855-2662	1月 1日 大瀬戸内科 ☎ 854-8585
12月 9日 児玉クリニック ☎ 855-4700	1月 2日 酒井医院 ☎ 855-2629
12月 16日 藤田小児科医院 ☎ 854-0707	1月 3日 梶山医院(内科) ☎ 854-2771
12月 23日 高橋整形外科クリニック ☎ 854-2222	1月 6日 倉田医院 ☎ 854-7050
12月 30日 おかだ眼科 ☎ 855-6633	

【年末歯科当番医 9:00~15:00 年始当番医 9:00~12:00】

12月 30日 クリーン歯科 ☎ 854-2131	12月 31日 山野歯科医院 ☎ 854-1139
---------------------------	---------------------------

※電話番号、特に局番をよくお確かめの上、おかけください。

発達障害って、なんだろう(9)

気づく

- ・話が流暢で頭の回転が速いことに比べて、作業が極端に遅い。
- ・難しい漢字を読むことができる一方で、簡単なひらがなが書けない。など

【情緒・感情】

- ・極端な怖がり。
- ・ささいなことでも注意されるとかつとなりやすい。
- ・思い通りにならないとパニックになる。
- ・一度感情が高まると、なかなか興奮がおさまらない。

発達障害のある人たちが個々の能力を伸ばし、社会の中で自立していくためには、早期の「気づき」と「適切なサポート」、そして、発達障害に対する私たち一人ひとりの理解が必要です。

＊政府広報オンライン引用
☎福祉課 820・5605

「児童・高齢者・障害者虐待防止」標語決定

「気づいたら ためらわずに すぐ通報」

中学生の部優秀作品
熊野東中学校3年生 山川美優さん

児童・高齢者・障害者への虐待防止の啓発にふさわしい標語が決定しました。町内の小学5、6年生および中学生から総数192人と多数応募いただき、誠にありがとうございます。

この標語は今後、熊野町の虐待防止啓発推進のため活用していきます。

なお、小学生の部優秀作品は、熊野第三小学校5年生、加藤なつみさんの「やめようね 見て見ぬふりと無関心」でした。

☎福祉課 820・5605



冬の病気を予防しよう あかちゃん・子ども

かぜやウイルスによる感染症などが流行する季節です。あかちゃんや子どもは病気を予防するための日頃の注意について考えましよう。

●部屋の温度と湿度

インフルエンザウイルスは低温乾燥の環境を好みます。暖房を上手に使い、部屋の温度は20℃くらいに調節し、また室内の乾燥にも気をつけましよう。暖房時は一時間に一回は換気ましよう。

●衣類の調節

衣類は着せすぎると冬でもあせもになることがあります。厚めの衣類より重ね着で調節ましよう。あかちゃんや子どもは動きが活発なのでおながが出ないつなぎや肌着が暖かくて便利

です。また、外出時は戸外と乗り物や店内などの気温差が大きいのので上着はこまめに脱ぎ着させましよう。

なつたときは夜間・休日診療を行っている医療機関を受診ましよう。夜間、受診したほうがよいかどうか判断に迷ったときは広島県小児救急医療相談電話をご利用ください。

●外出するとき

散歩やお出かけは人込みを避けて、昼間の暖かい時間帯にましよう。帰省や旅行は、あかちゃんや子どもを最優先に、短時間で楽に移動できるスケジュールを組みましよう。

●大人が気をつけること

大人がかからないことが感染症の第一の予防です。睡眠や食事をしっかりとる、帰宅したらすぐに手洗いやうがいをするなど周囲の大人が病気にかからないよう気をつけましよう。

●夜間や休日の受診

夜間や休日に具合が悪く



(健康課)

子どもの容態が急変したり、大けがなどで受診する必要があると判断した場合、速やかに救急車を呼びましよう。

大切なことはふだんのあかちゃんや子どもの様子を知っておくことです。食欲もあり、機嫌がよければ様子を見るなど、あわてずに落ち着いて対応ましよう。

くまの歌壇

呉歌人協会会長
山本 敦治 選

今月の歌壇賞

西山へ沈む夕日は橙々に

刈田を染めて匂ひは映に 進藤 隼美

【講評】

夕日のいろを独自の把握にて表現されてあるのがいい。夕日に染まった刈田から、更には「匂ひ」を持つとイメージされた感覚は新鮮である。結句の転換がいい。

入選作品

テリトリに自信の無きやその次は

何を真似るか百舌の啼きをり 臺 信

刻々に色を変えゆく夕暮れの

空に魅入りぬ秋は深まる 北木 邦子

はらはらと哀れを誘ふ虫喰の

赤き葉一枚手のひらの秋 小川 豊子

皆さんからの短歌を募集(1人2作品まで)。住所、氏名、年齢、連絡先を記載の上、12月14日(金)までに総務課必着応募方法は不問。Eメールのタイトルは「短歌俳句係」。

今回募集の短歌は、広報くまの2月号に掲載予定。す。

☎申下 731・4292 熊野町中溝一丁目1番1号 総務課法制情報グループ (joho@town.kumano.hiroshima.jp)

☎820・5601